

AIに負けない読解力をつける RSTの利用と読解力

読解力向上につながる図書館運営

飯田市立飯田西中学校司書講師 牧野優子

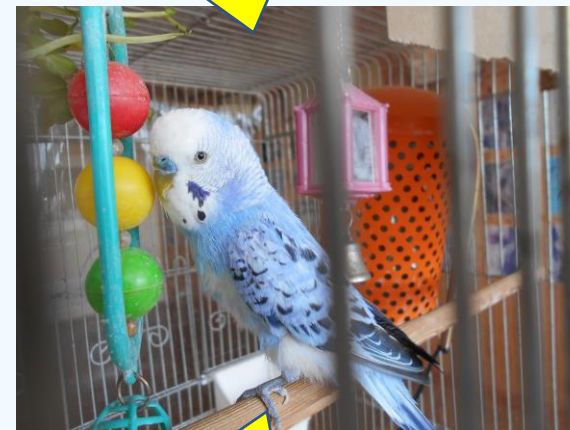
◆学校紹介

< 令和4年度 >	10クラス
1年	2クラス
2年	2クラス
3年	3クラス
特別支援学級	3クラス



全国的にも珍しい「愛鳥委員会」があり、朝5時に集まって風越山に鳥を見に行く「探鳥会」という行事があります。

風越山のふもとにある、全校生徒約230名の学校です。



「青龍」というインコを飼っています。

◆自己紹介

飯田市立飯田西中学校司書講師（西中2年目・10年前に在籍）



家庭科講師

学校司書

- ・ 県総合教育センター学校図書館研修会、県図書館協会研修会にて現場講師として実践発表。
- ・ 第72回長野県図書館大会にて西中の実践を発表。

- ・ 飯田市正規職員
- ・ 令和3年度から学校図書館係長となり、市学校図書館担当専門主査を拝命。

- ・ 下伊那教育会学校図書館委員会所属。研修会の開催、県大会南信大会の運営を担っている。

◆本日の内容

テーマ：読解力向上につながる図書館運営

- 1 読解力の定義の確認
- 2 読解力低下を危惧
- 3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み
- 4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み
- 5 読解力向上につなげる際の学校図書館の課題
- 6 読解力向上に向けて今後できること

～ 発表内容に関する説明 ～

- ① 牧野の立場だからできる内容がある。学校司書が担う仕事ではないものが多いが、司書教諭・学校司書として、どんなことができるかという視点で聞いていただきたい。公共図書館のみなさんや教育委員会のみなさんは、学校図書館にどんな支援ができるかという視点で聞いていただきたい。
- ② 読解力は学校図書館だけでつけるものではない。読書＝読解力向上を狙っているわけではない。学校図書館は読解力向上に対して何ができるのかという視点で聞いていただきたい。今まで行ってきたことや新たな取り組みを読解力向上に**つながる**活動として整理し、紹介する。

◆本日の内容

テーマ：読解力向上につながる図書館運営

1 読解力の定義の確認

2 読解力低下を危惧

3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

5 読解力向上につなげる際の学校図書館の課題

6 読解力向上に向けて今後できること

1 読解力の定義の確認

お尋ねします！



? 研修会に参加されているみなさんが考える
「読解力」とは？

一般的には文章を読んで
その内容を理解し、解釈
する力。

PISAの調査における読解力は、
書かれたテキストを理解し、
利用し、熟考する力。

1 読解力の定義の確認

インターネットで情報収集できる現代は、以前よりも活字に触れる機会が多くなったが、忙しさから欲しい情報だけを検索して集めたり、長い記事は飛ばしながら、まとめを読んでいる人もいる。

Z世代（10代前半から25歳位まで）は動画を1.5倍速で見るといわれる。現代人が1日に受け取る情報量は平安時代の一生分。

あふれる情報の中から自分に必要な情報を取捨選択できる力が必須。

牧野の願い



大人が身につけたい力でもある

子どもたちが大人になるまでに身につけて欲しい力は

「（インプット）した情報を、思考・整理し、
活用（アウトプット）できる力」

1 読解力の定義の確認

★子どもの発達段階によって獲得して欲しい読解力は違う。

例) ①について

文字が読める→文章が読める→文脈がわかる
→行間が読める

◆牧野が考える読解力とは

- ① 書かれているものを正しく理解する（読み取る）力
- ② 書かれているものの中から大事なところ（要点）を抜き出す力
- ③ 理解した（読み取った）内容をまとめる力
- ④ 自分の思いを表現したり、相手の思いを読み取る力（聞く力or伝える力）

◆本日の内容

テーマ：読解力向上につながる図書館運営

1 読解力の定義の確認

2 読解力低下を危惧

3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

5 読解力向上につなげる際の学校図書館の課題

6 読解力向上に向けて今後できること

2 読解力低下を危惧

- ① 教科書の内容を正しく理解できない、重要語句を捉えられない。
- ② 図書館における不読者層の増加、読む質の低下。
 - ・ 本を読む子と読まない子の差が大きい
 - ・ 長編小説の本が読めない、外国文学が手に取られない
 - ⇒ 5分後（5秒後）に意外な結末シリーズが人気
 - 出版社も5分間で読めるシリーズをたくさん刊行
 - ・ 本を読む力の年齢が2歳くらい下がっているのでは？

2 読解力低下を危惧

③ 子どもたちの言葉遣いや言語環境が心配

語彙が少ない

伝えたいことを
上手に表現でき
ない

語尾まで言わない

忙しさから大人が
子どもの伝えたい
思いを汲み取って、
表現する機会を少
なくしてしまっ
ているのでは？

短縮言葉の多用

情報媒体による
言葉の影響

新型コロナウイルスの影響か？

- ・対話（コミュニケーション）
が少なくなったから？

デジタル社会の進行か？

- ・文字による共有だけで思いを理解
- ・拾い読み、つたない表現で炎上
- ・SNSでの文章表現（一言、スタンプ）

2 読解力低下を危惧

④想像力の低下

- ・本を読んだ時に出てくる情景や感情などを想像できない。本を読むことで疑似体験できることがおもしろさであるが



わからない → つまらない → 読みたくない

体験や経験の不足か？

- ・コロナによる外出の減少
- ・学校での行事の中止や黙食
- ・マスクで相手の表情がわからない
- ・地域での活動機会の減少

デジタル社会の進行か？

- ・長時間のデジタル機器利用
- ・外で遊ぶ機会の減少

◆本日の内容

テーマ：読解力向上につながる図書館運営

- 1 読解力の定義の確認
- 2 読解力低下を危惧
- 3 **読解力向上につながる飯田市学校図書館の
取り組み**
- 4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み
- 5 読解力向上につなげる際の学校図書館の課題
- 6 読解力向上に向けて今後できること

3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み

① 「いいだ未来デザイン2028小戦略」をもとにした読書活動の推進

<いいだ未来デザイン2028戦略計画・第2次飯田市教育振興基本計画（中期）より>

基本目標3	“結いの心”に根ざす教育を実践し、豊かな心とりニア時代を生きる力を育む
戦略（考え方）	子どもが読書を楽しみ、感性や言葉を豊かにし、想像力や表現力や情報を活用する力をつけられるよう、乳幼児期から発達段階に応じた読書体験の充実に取り組む。
小戦略	<p>⑤子どもの読書活動の推進</p> <p>(1) はじめまして絵本プレゼントやセカンドブックプレゼントなどにより、乳幼児期の読み聞かせを通じた親子のふれあい体験や、幼児が絵本や物語を楽しむ機会を増やします。</p> <p>(2) 小学生が本に関心を持ち自発的な読書が行えるよう支援し、読書習慣の定着を図ります。また、図書館等を使って情報を収集し、選択・活用する力を、小中学校を通して段階的に育みます。</p> <p>(3) ムトスぷらざに中央図書館のサテライト機能を設置し、高校生の読書や探究活動を支援します。</p>

3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み

<小戦略>

小学生が本に関心を持ち自発的な読書が行えるよう支援し、読書習慣の定着を図ります。また、図書館等を使って情報を収集し、選択・活用する力を、小中学校を通して段階的に育みます。



市学校図書館係では令和3年度から

「自発的な読書活動の推進」・「情報活用能力育成指導の推進」を2本柱として図書館運営を行うようにし、その視点での取り組みを整理した、『**学校図書館経営計画**』を市内全校で作成し、小戦略目標達成に向けて取り組んでいる。

- ・市教育委員会や飯田市立図書館に配付
- ・令和4年度は市内全校職員に回覧

3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み

令和4年度 飯田西中学校 図書館経営計画			
<p>図書館の実態</p> <p>令和4年3月31日蔵書数 9,877冊 達成率 102.9% (R3.5.1 10クラス)</p> <p>令和4年度図書購入費 622,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> 充足率が100%を超えているものの、読み物・学習資料ともに古い本が多い。 新聞や地域パンフレットを館内に整備したり、館外には新聞等を活用した掲示で情報発信することで情報センターとしての認知度が浸透してきている。 教科学習で活用できるよう、ICT活用環境の整備や学習指導要領対応図書等の整備を進めている。 	<p>いいだ未来デザイン2028 第二次飯田市教育振興基本計画(中期)</p> <p>子どもが読書を楽しみ、感性や言葉を豊かにし、想像力、表現力や情報を活用する力をつけられるよう、乳幼児期から発達段階に応じて読書体験の充実に取り組みます。</p> <p>↓</p> <p>小学生が本に関心を持ち自発的な読書が行えるよう支援し、読書習慣の定着を図ります。また図書館等を使って情報を収集し、選択・活用する力を、小中学校を通して段階的に育みます。</p>	<p>学校教育目標</p> <p>『自主・敬愛・誠実』</p> <ul style="list-style-type: none"> ○やりきる自分 ○優しい自分 ○役立つ自分 	<p>児童・生徒の読書の実態</p> <p>令和3年度図書貸出冊数 平均 45.8冊/226人</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸出冊数は令和2年度より減となったが、朝読書に読み物を読むことが定着し、読書の質が上がってきている。 個人の読書量には差があり、二極化している。 「ビブリオバトル」や「わたしの一行」などをきっかけに、生徒同士で本を紹介し合う姿が多く見られるようになった。 読み物以外の本の活用が少ない。
	<p>図書館経営目標(令和4年度の重点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報面や読解力の向上を目指した朝読書の充実 ・西中教育活動の展開に寄与する情報発信 ・教科学習や探究活動における情報活用能力の育成 		<p>願う児童・生徒像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝読書以外の時間にも進んで読書をし、読書を通して豊かな心情と幅広い知識を身に付ける。 ・探究タイムや一人一探究を通して、情報活用能力を身につけ、予測不可能な時代を生きる力を養う。
<p>運営者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館長(学校長)-宮下寿男 ・司書教諭(12学級以上)-なし ・学校司書-牧野優子 ・図書館教育係-牧野優子・松林圭祐 ・図書委員会担当-牧野優子(松林圭祐) 	<p>自発的な読書活動につながる環境整備・サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が訪れてみたくなる図書館環境整備 ・全校生徒への新刊情報提供 ・読みたい本が読める予約本・購入希望本受付 ・生徒同士による本の紹介活動(ビブリオバトル) ・先輩から後輩へのおすすめ本紹介 ・職員による本の紹介活動 ・図書館での朝読書 ・読書に親しむ読書イベントの開催(読書旬間) ・読解力向上を図る「新聞よむよむタイム」 	<p>情報活用能力の育成につながる環境整備・サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報活用指導(探究タイム・一人一探究の取り組み) ・地域情報コーナーの設置 ・新聞コーナーの設置 ・進路情報コーナーの設置 ・西中の教育活動を支援するコーナーの設置 ・教科学習支援 ・生徒会図書委員会による0~8分類から出題するクイズラリー ・社会に関心をもつ機会となる「新聞よむよむタイム」 ・メディアの整備と提供(パンフレット類、DVD) 	
<p>図書館におけるユニバーサルデザイン化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内の配架地図、館内サイン、書架見出し整備 ・「西中図書館でできること」、「図書館目標」の掲示 ・日本語を母語としない生徒への書籍貸出(市立図書館) 			
<p>家庭や地域社会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書ボランティア団体—なし ・市の公共施設等に西中図書(館)を活用した学びや読書活動の成果を展示・掲示 		<p>飯田市内立図書館との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯田市内立図書館団体貸出利用(雑誌・読み物・学習資料・外国語の本など) ・「飯田市内立図書館職員がおすすめする本の紹介」掲示 ・飯田図書館内に西中図書(館)を活用した学びや読書活動の成果を展示・掲示 	

3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み

◆図書館で行ってきた活動を読解力育成とのつながりで整理

情緒的読解力

・情緒的文章を読み解ける力
= 文学作品・詩・戯曲など



- 出会いの機会
- じっくり読む
- 質を高める
- アウトプット（表現）する

読書センター
としての機能

論理的読解力

・論理的な文章を読み解ける力
= 文学以外の分野の本、新聞、
パンフレット、インターネット
の情報



- 出会いの機会
- 読み解く
- 活用する
- アウトプット（表現）する

学習・情報
センターと
しての機能

◆参考文献 「社会に出るあなたに伝えたい なぜ、読解力が必要なのか？」
池上 彰（著） / 講談社 / 2020.11.18発行

3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み

情緒的読解力の育成

出会いの機会

- ・全校生徒によるおすすめ本紹介
- ・先生方によるおすすめ本紹介
- ・小小連携、小中連携おすすめ本紹介
- ・人気本投票、購入希望本アンケート
- ・題名の見えない本袋
- ・読書ボランティアによる読み聞かせ
- ・テーマ図書の展示
- ・ICTを活用した新着図書の紹介

じっくり読む

- ・図書館の時間の確保
- ・全校読書
- ・図書館で朝読書
- ・家庭読書

質を高める

- ・飯田市立図書館と学校図書館が協働して作成した図書リスト「よむリス」の配付と活用
- ・教科書紹介本を読んでスタンプラリー
- ・各校独自の推薦図書リストの活用

アウトプット(表現する)

- ・読書感想文
- ・わたしの薦める一行
- ・紹介POPの作成
- ・ペア読書
- ・放送等によるおすすめ本紹介
- ・ビブリオバトル

「よむリス」の取り組みについては、第72回長野県図書館大会第1分科会で紹介された。

3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み

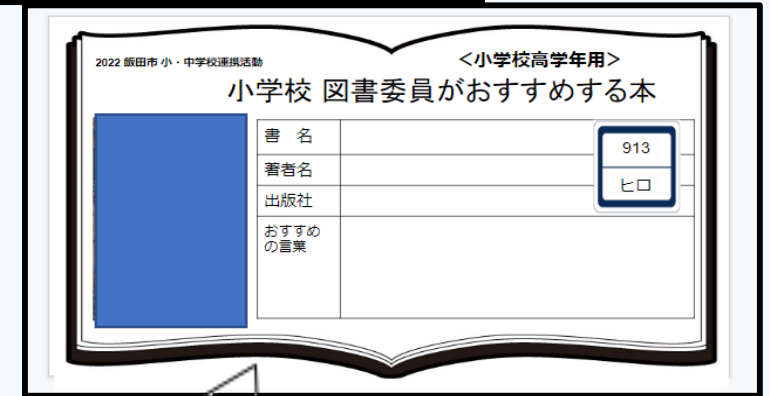
① 出会いの機会 – 市内全小中学校図書館委員のおすすめ本紹介

子どもたちを読みたい気持ちにさせるには、大人から勧められるより、同年齢からの紹介がとても効果的である。



市内全小・中学校図書館委員のおすすめ本紹介を

Googleスライドで作成し、飯田市全校で共有し、掲示したり、電子黒板で見られるようにしました。



同じ形式にすることで作成者の負担を軽減

3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み

論理的読解力の育成

出会いの機会

- ・新聞コーナーの設置
- ・新聞切り抜きの活用
- ・全市共通のパンフレット収納ファイルの整備と活用
- ・授業に関連した学習図書の展示
- ・教科授業におけるブックトーク

読み解く

- ・新聞を読む時間の設定
- ・学校図書館における調べ学習クイズ
- ・公共図書館主催の調べ学習クイズ
- ・情報活用能力育成指導

活用する

- ・学習のまとめを校内に掲示
- ・学習のまとめを公共図書館に掲示
- ・一研究、一探究

アウトプット(表現する)

- ・教科の授業における発表
- ・一研究、一探究でのプレゼンテーション

3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み

① 出会いの機会 – 市内全小中学校図書館に同一の地域資料収納ファイルの配付



学校司書が個人で収集した資料を異動した時に持って行ってしまうと、その学校の資料がなくなってしまう。市内全校に同一の資料が配付されることは、子どもたちや教職員に同じサービスを提供できる。

3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み

②読み解く - 全市司書が共通で使える情報活用能力育成指導教材の整備



市学校司書や授業者が活用できるよう、情報活用能力育成指導教材を蓄積できる「市学校図書館教材バンク」クラスルームを作成。現在、データ収集中。共有ドライブには「赤い羽根共同募金お礼状」枠や寄贈会計簿枠などの管理に関するデータもある。

◆本日の内容

テーマ：読解力向上につながる図書館運営

- 1 読解力の定義の確認
- 2 読解力低下を危惧
- 3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み
- 4 **読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み**
- 5 読解力向上につなげる際の学校図書館の課題
- 6 読解力向上に向けて今後できること

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

飯田西中における情緒的読解力の育成

出会いの機会

- ・先輩によるおすすめ本紹介
- ・図書委員によるおすすめ本紹介
- ・中中連携おすすめ本紹介
- ・購入希望本アンケート
- ・題名の見えない本袋
- ・ICTを活用した新着図書の紹介

質を高める

- ・朝読書に読む本は文学とする
- ・読書相談(レファレンス)

じっくり読む

- ・図書館で朝読書

アウトプット(表現する)

- ・わたしの薦める一行
- ・ICTを活用したおすすめ本紹介づくり
- ・紹介POPの作成
- ・ビブリオバトル

全校一斉に行う朝読書に読む本は文学作品とする指導を行っている。「見る・眺める」読書から、「文字が読める→文意が読める→文脈がわかる→行間がわかる」を段階的に身につけられる時間となることを大事にしている。

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

①アウトプットする－西中ビブリオバトルの開催

○令和3年度－「冬の読書旬間」の企画として、クラスごとチャンプ本とチャンプを決定。

○令和4年度－文化祭で各学年代表1名によるバトルを行い、西中チャンプ本とチャンプを全校投票で決定。



令和3年度「冬の読書旬間」企画

西中ビブリオバトルについて

◆西中ビブリオバトルの目的

- ①たくさんの本を知る。
- ②興味のなかった分野の本の魅力にきづくきっかけとする。
- ③本を紹介してくれた人を知る。
- ④プレゼンカ、コミュニケーション力を身につける。



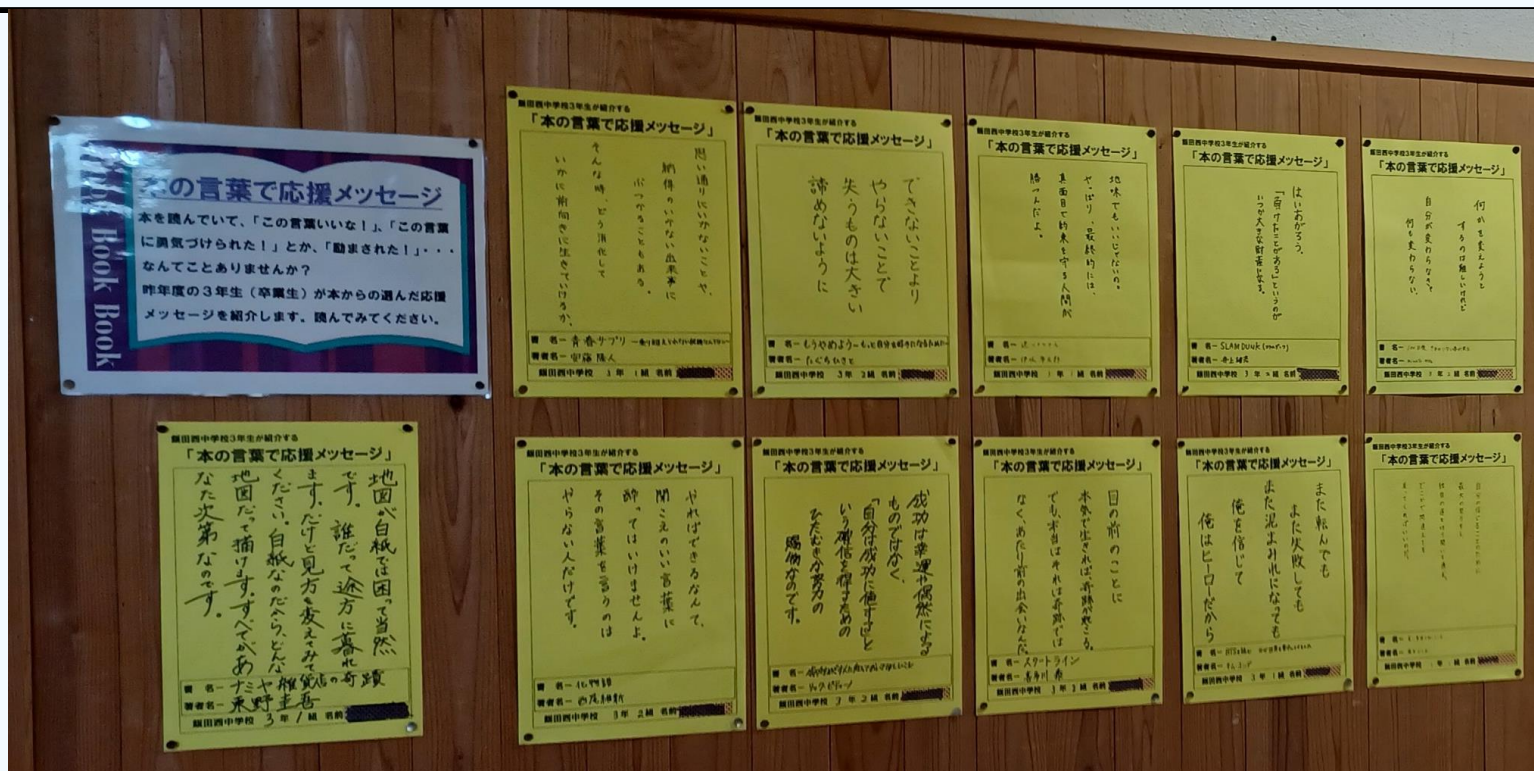
国語科の先生（2名）が同じ指導ができるように、「西中ビブリオバトル」説明スライドを作成し、国語科共有ホルダに保存し、活用できるようにした。

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

②じっくり読む - 図書館朝読書



③アウトプットする - 本の言葉で応援メッセージ (わたしの勧める一行)



4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

飯田西中における論理的読解力の育成

出会いの機会

- ・新聞コーナーの設置
- ・新聞切り抜きの活用
- ・全市共通のパンフレット収納ファイルの整備と活用
- ・授業に関連した学習図書展示

読み解く

- ・新聞よむよむタイム
- ・新聞読み取りタイム
- ・探究タイム(情報活用能力育成指導)

活用する

- ・一探究

アウトプット(表現する)

- ・一探究プレゼンテーション



4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

①読み解く－新聞よむよむタイム

1回目－令和4年2月7日～10日の朝読書の時間に実施（図書館閉館中）

- ・中高生のための朝日SDGsジャーナル 創刊号（朝日新聞社より無償配付）

2回目－令和4年4月11日～15日の朝読書の時間に実施（図書館開館前）

- ・読んだ新聞－中高生のための朝日SDGsジャーナル2号（無償配付）

3回目－令和5年2月27日～3月13日までの毎週月曜日に実施（図書館閉館中）

- ・読んだ新聞－中高生のための朝日SDGsジャーナル3号（無償配付）

◆「新聞よむよむタイム」を行ってみて

- ・無償配布の新聞を活用することで、全校生徒が同じ新聞を読む機会が確保でき良かった。
- ・普段、新聞を読む機会がない生徒にとって、本とは違う情報媒体に触れることができ良かった。
- ・新聞を読みこなせない生徒がいた。掲載記事に関する知識がないと理解できない→読解するには「基礎的知識」も必要である。



4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

②読み解く－新聞読み取りタイム

信濃毎日新聞社から配信されている「新聞学習シート」を活用。タブレット端末を活用して新聞読み取りを行った。

- ・ 1回目－令和4年10月21日（金）朝読書の時間に実施
- ・ 2回目－令和4年10月24日（月）朝読書の時間に実施



◆実施方法

- ①実施日前日の昼の放送で「読み取りタイム」の内容を全校に周知。タブレット端末の充電を確認する。
- ②実施日の朝、全校クラスルームに回答付きの「新聞読み取りのフォーム」をアップする。
- ③生徒は8時15分からの10分間、新聞を読み設問に答える。答えの入力が終わったら送信ボタンを押す。
- ④画面に出たスコアを表示を押すと、自動採点で採点結果や正解・誤答が確認できる。

◆信毎新聞学習シートをタブレットで行う良さ

- ①印刷する必要がない
- ②紙代がかからない
- ③いつでもできる（家庭学習でも？）
- ④自動採点を設定することで、採点の手間が省ける
- ⑤すぐに結果を確認でき、修正点がわかる。

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

③ 読み解く・活用する・アウトプットするー一人一探究・探究タイム

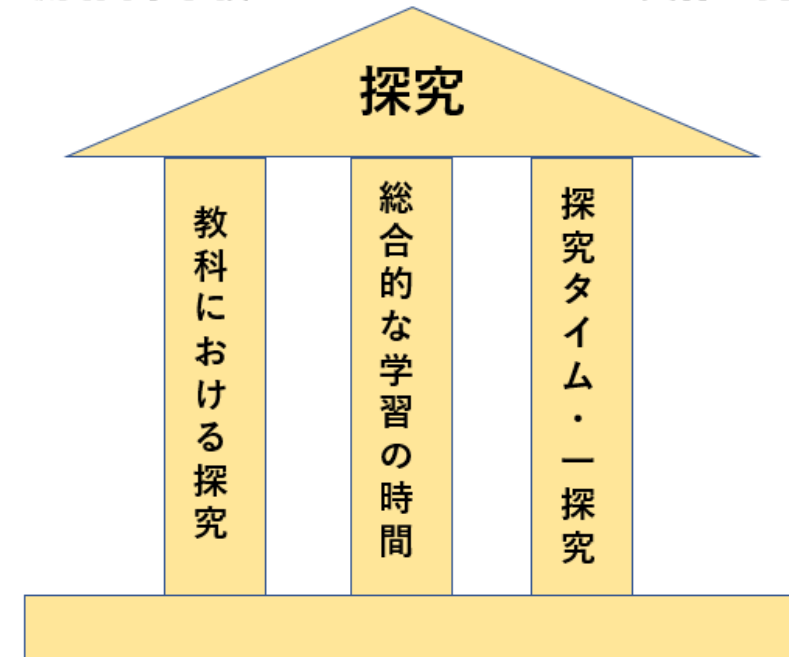
情報活用能力育成カリキュラム・マネジメント

カリキュラム・マネジメントとは



児童・生徒や学校、地域の
実態を適切に把握し編成した
教育課程に基づき組織的
かつ計画的に各学校の教育
活動（授業）の質の向上を
図ること。

令和4年度 飯田西中学校のグランドデザインの具体に向けた取り組み



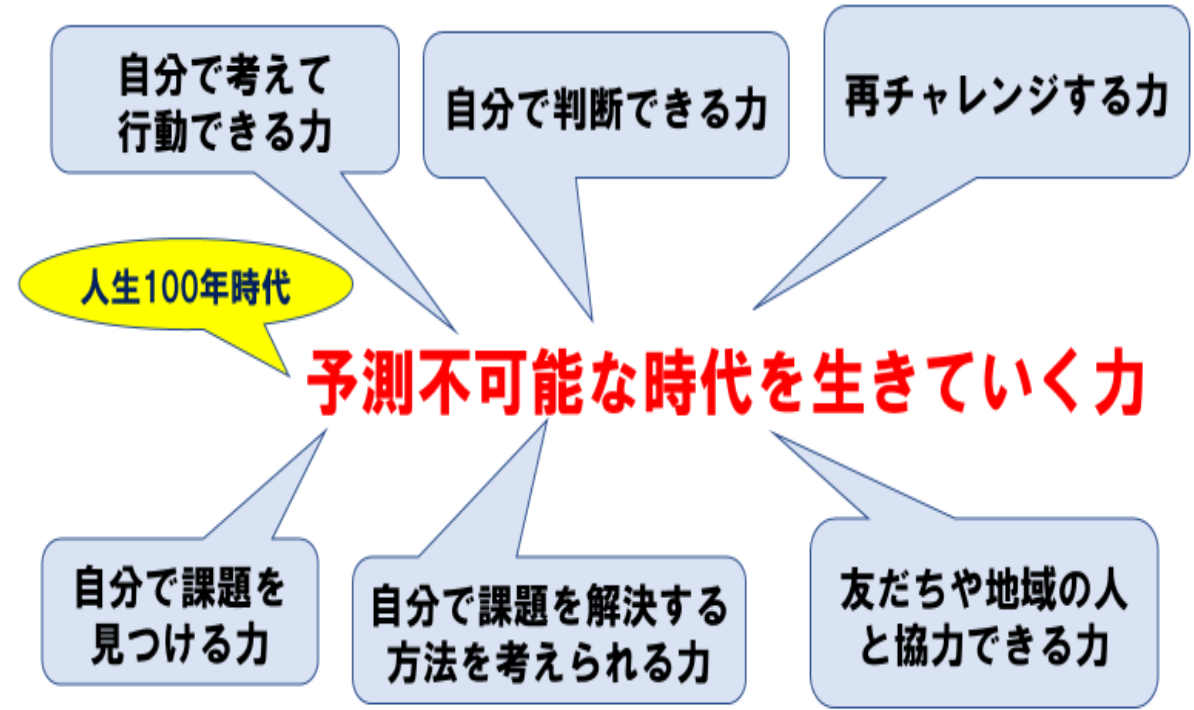
4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

③読み解く・活用する・アウトプットするー一人ー探究・探究タイム

今、なぜ探究学習が必要なのか



「探究学習」でこういう力をつけて欲しい



第1回探究タイム 『探究タイムって何をするの?』より

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

③ 読み解く・活用する・アウトプットする ー 一人一探究・探究タイム



先生に教えてもらう
だけでなく



自分で学べる力=生きていく力
をつけて欲しい



子どもたちに望む姿は、テレビ朝日の番組「博士ちゃん」に出演する、博士ちゃんたちみたいになってほしい!

探究タイム = 問いを立てて探究してみる



一人一探究をやってみよう!

やってみよう!

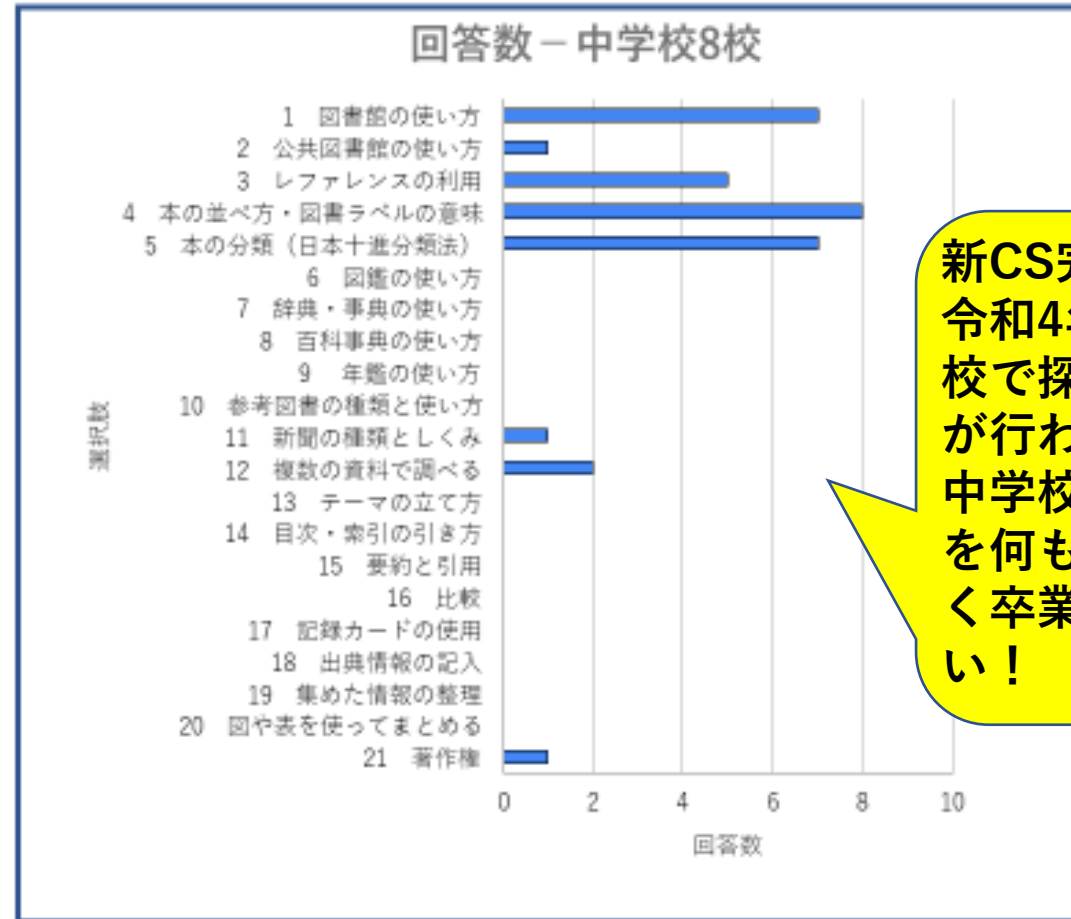
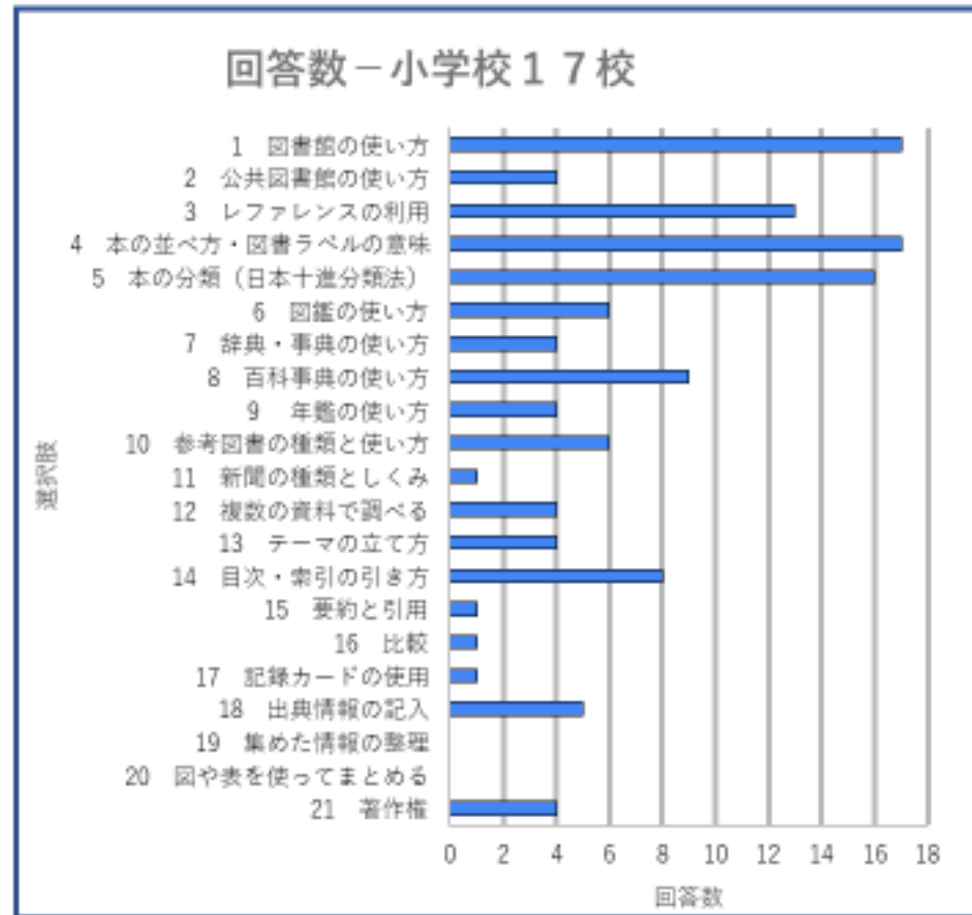


第1回探究タイム 『探究タイムって何をするの?』より

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

③読み解く・活用する・アウトプットするー一人一探究・探究タイム

飯田市の学校司書が指導・支援した情報活用能力育成指導の内容（令和3年度実施・学校司書対象アンケートより）



新CS完全実施で令和4年度から高校で探究的な学びが行われている中、中学校の空白部分を何も学ぶことなく卒業させられない！

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

③ 読み解く・活用する・アウトプットするー一人一探究・探究タイム

令和4年度から
探究的な学び（情報活用能力育成）を目指した
「一人一探究」・「探究タイム」を実施



- ◆ 「一人一探究」・「探究タイム」導入の目的
- 1 情報活用能力を身につける
 - 2 探究的な学びを体得する
 - 3 高校での探究学習につながる力を育成する

中高一貫校や私立の学校ではこのような取り組みが行われているが、公立の中学校でこのような取り組みは珍しく、探究の取り組みの最先端をいっているであろう。

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

③読み解く・活用する・アウトプットするー一人ー探究・探究タイム

◆一探究の実施方法

「探究タイム」で獲得した情報活用能力を生かして



一人ー探究を行い



2月・3月の朝の活動の時間にプレゼンテーションする。

◆探究タイム実施方法

○時間ー毎週金曜日の朝の活動（10分間）

○機器の設定ー全校を **Google meet** でつなく。meetをつなぐのは図書委員。

○指導ー学校司書が作成した **Googleスライド** を活用し、プレゼンテーションを行う。

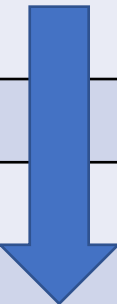

○資料や課題ー「探究タイム **クラスルーム**」に投稿

この取り組みは昨年度末の職員会で提案したが、今の授業時間の中から捻出したり、日課を変えるなどができなかったので、活用できる朝読書の時間1回を使って行うことになった。

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

③読み解く・活用する・アウトプットするー一人ー探究・探究タイム

一人ー探究・探究タイム年間スケジュール

月	一人ー探究	朝の探究タイム（情報活用スキル習得）
5月	・課題の設定ー探究ガイダンス、課題の設定	・課題（問い・テーマ）のたて方
6月	・課題の設定	・情報の収集方法ーインターネット検索の方法
7月	・情報の収集	・情報の収集ー図書資料を使った調べ方
8月		<div style="background-color: yellow; border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> 8月～10月は文化祭準備・総合的な学習の時間の発表準備のため、探究タイムを行わなかった。 </div>
9月		
10月		
11月		・情報の整理ー著作権、個人情報保護
12月	・情報の整理、まとめースライド作成	・情報のまとめースライド資料の作成方法
1月		・表現ープレゼンテーションの仕方・スライド作成
2月	・表現ー一人ー探究発表（1人3分で発表）	・表現ープレゼン、発表に対する評価
3月	・まとめー一人ー探究の振り返り	・まとめー探究タイムの振り返り

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

③読み解く・活用する・アウトプットするー一人一探究・探究タイム

探究タイムで身につけたい情報活用能力は？

①問いの立て方
(テーマの設定)

②図書館での文献調査

③インターネットを
使った調査

④計画書の作成

⑤インタビュー調査

⑥アンケート調査

⑦要約・引用

⑧著作権

⑨個人情報の保護

⑩プレゼン資料の
作り方

⑪上手なプレゼンの
仕方

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

③読み解く・活用する・アウトプットするー一人一探究・探究タイム

探究タイム1回から10回の内容

回	日	内容
1	5/13 (金)	「探究タイムって何をやるの？」
2	5/20 (金)	「一人一探究の問い(テーマ)決めよう！」
3	5/27 (金)	「一人一探究の問い(テーマ)決めよう！」②
4	6/3 (金)	「一人一探究計画書を作成しよう」、 「一人一探究の問い(テーマ)決めよう！」③
5	6/10 (金)	「情報収集メディアの特徴を知ろう」 「インターネット検索方法を知ろう」 「効率のよいインターネット検索をしてみよう」
6	6/17 (金)	「効率のよいインターネット検索方法を知ろう」② 「インターネット検索の合言葉を知ろう」
7	6/24 (金)	「一探究計画書を入力しよう」
8	7/1 (金)	「一探究計画書を入力しよう」
9	7/8 (金)	「図書館で情報収集しよう」
10	7/22 (金)	「インタビューしよう」・「アンケート調査しよう」 「フィールドワークしよう」 「夏休み中の一人一探究の進め方を確認しよう」

内容にもよるが、1回に10枚程度のスライドを作成。
NHK for Schoolなどの動画視聴もある。

第2回探究タイム

『一人一探究の問い（テーマ）を決めよう！』

課題設定・・・探究の問い（テーマ）を決めよう



文頭を「**なぜ**」または
「**どうして**」にする

- **なぜ**～なのか
- **なぜ**～なのだろうか
- **どうして**～したのか
- **どうして**～になったのか

課題設定・・・探究の問い（テーマ）を決めよう



文末を「**か**」疑問形？にする

- ～**のか**
- ～した**のか**
- ～いる**のか**
- ～**だろうか**
- ～**どうするべきか**

第3回探究タイム

『一人一探究の問い（テーマ）を決めよう！』

一探究の問い(テーマ)を決めるのに困っている人がたくさんいました

自分が興味があることと問われても、自分は何に興味があるのかな？

やりたいことをテーマにしていいと言われても、1つに絞れなくて難しいな。



一人で「問い」考えたり、「テーマ」を決めてみようと言われても難しいな。

学校の授業では先生に指示されたことをすることが多いので、自分で探究するなんてやったことないから難しいな。



先生たちが問い（テーマ）を与えてもいいのですが、



↓

それでは、西中の先生たちの願い・・・
「自分で学べる力＝生きていく力をつけて欲しい」につながっていきません。
また、「やらされる」学習は面白くないですよね。

第4回探究タイム

『一探究計画書を作成しよう』

① 「一探究計画書を作成しよう」

一探究計画書は
「一探究」の動機や目的、方法を
明らかにするために作成します



⇒期間が経つ
「何でこの
「何を明らか
を

探究計画書記入

1 一探究テーマ

⇒あなたが探究したい「問い」
書きましょう 例) 「どうし

2 テーマ設定の理由

⇒テーマを選んだ理由、明らかにしたいこと

3 仮説

⇒「問い」に対する答えの予想

情報収集の方法

インターネット

本・パンフレット

アンケート調査

インタビュー

実験・観察

フィールドワーク（現地調査）

6つの中から、2つ以上の方法で行ってください。
⇒各情報収集の方法のアドバイスは今後の探究タイムで扱います。

第5回探究タイム

『情報収集用メディアの特徴を知ろう』

①情報収集用メディアの特徴を知ろう

メディア	長所	短所
インターネット	<ul style="list-style-type: none">情報が新しい簡単に調べられる	<ul style="list-style-type: none">情報の信頼性が低い情報が多すぎる
本	<ul style="list-style-type: none">情報の信頼性が高い	<ul style="list-style-type: none">最新情報が得られない図書がない

第6回探究タイム

『効率のよいインターネット検索方法を知ろう』

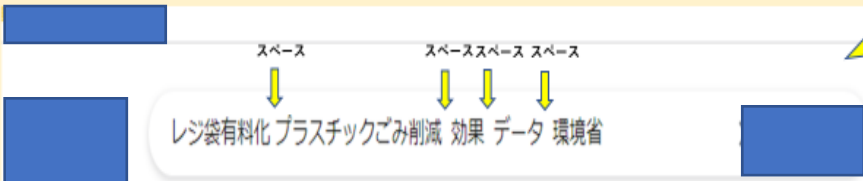
①効率の良いインターネット検索方法を知ろう

中学生は
AND検索を
覚えよう

AND検索は

複数の語句がすべて含まれる検索をしたい時に使う

例えば「レジ袋有料化でプラスチックごみは減ったのか？」という問いを調べる時は



検索したい言葉
と言葉の間に、
スペースキーを
使って、半角ス
ペースを入れて
入力します。

①効率の良いインターネット検索方法を知ろう

すべて

ニュース

画像

動画

あなたの問いに対する情報
を入手するにはどの方法を使
うのがよいのでしょうか？

学校で配付されたタブレット
端末では見られませんが・・・

第9回探究タイム

『図書館で情報収集しよう』

本を使って調べる時に効率よく調べる方法

知りたいことがのっている本かどうかは、

「目次」を
見るとわかります

本を使って調べる時に効率よく調べる方法

知りたいことがどのページにあるか探すには、

「索引」(さくいん)
を見るとわかります。
「索引」は本の後ろ
にあり、のっている
情報が五十音順に並
んでいます。

本を使って調べる時

本の最後のページの

「奥付」(おくづけ)

にその本が出た日付が
のっています。

最新の情報を知りたい時
にはなるべく新しい本を。
昔の情報を知りたい時には、
古い本をみましょう。

飯田市の公共図書館の紹介



飯田市立中央図書館 (追手町小学校前)

上郷図書館
(上郷小近く)
県図書館
(県自治振興センター内)
もあります

第10回探究タイム

『アンケート調査やインタビュー、フィールドワークをしよう』

アンケート調査をしよう

「アンケート」は・・・
⇒たくさんの人々の考えや行動を調べるための調査方法です。



同じ質問をたくさんの人にする
ことで、調べたい事柄に対して
他の人がどう思っているのか、
どうしているのかわかります。

フィールドワークをしよう

「フィールドワーク」とは・・・
⇒現地を実際に訪れ、その対象を直接観
したり、関係者にインタビューしたり、
アンケート調査などを行うこと



市役所・動物園・公民館・図書館・美術博物館・
考古博物館・歴史研究所・川本喜八郎人形美術館
道路・公園・スーパーマーケット・飯田駅など

インタビューをしよう

◆インタビューの方法

- 1 - インタビューしたい内容をはっきりさせる。
- 2 - 誰にインタビューするか決める
- 3 - 大きな声で質問する

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

③読み解く・活用する・アウトプットするー一人一探究・探究タイム

探究タイム11回から22回の内容

回	日	内容
1 1	11/4 (金)	「一探究推進状況の確認」、 「一探究プレゼンまでの探究タイムの確認」
1 2	11/11 (金)	「著作権について知ろう①」
1 3	11/18 (金)	「個人情報の保護について学ぼう①」
1 4	12/9 (金)	「個人情報の保護について学ぼう②」
1 5	12/16 (金)	「要約・引用について知ろう」
1 6	12/23 (金)	「プレゼン資料の作り方を知ろう」
1 7	1/13 (金)	「一探究発表スライドを作成しよう」
1 8	1/20 (金)	「一探究発表スライドを個人で作成しよう①」
1 9	1/27 (金)	「一探究発表スライドを個人で作成しよう②」
2 2	2/3 (金)	「一探究発表スライドを個人で作成しよう③」

第12回探究タイム

『著作権について知ろう』

「著作権」って何？

西中生に
聞いてみました

と聞いたところ・・・



- 3年生－著作権がもっている権利
- 2年生－作った人を守る法律
- 1年生－写真や文章を無断でつかってはいけないこと

今後、一探究のまとめのスライド資料をつくる際に気をつけたいことは・・・

調べたこと と **自分の意見** を

分けて書くことです。

第15回探究タイム

『要約・引用について知ろう』

①要約・引用について知ろう

調べる活動 → 先人たちの研究の蓄積の上に、新たな意見が加わること
を繰り返してきた結果
情報やデータを使って行

注意

区別しないで書く盗作とみなされる場合がある

↓
「人の意見」と「自分の考え」を区別する必要がある。

①要約・引用について知ろう

引用のルール

- ①引用する著作物が公表されたものであること
- ②引用する必然性があること
→自分の意見を主張するために、**必要があること**

著作権法
・第32条
・第48条に
著作物の引用についての規定があり、次の①~⑤のすべての要件を満たした場合に、著作者の許諾を得なくても引用できると定められています



生徒の問い（テーマ）

音楽は人の心を癒すことができるのだろうか

なぜ動物を飼っている人は飼っていない人に比べて死亡リスクが低くなるのか

SDGsの取り組みによる変化は出ているのだろうか

レジ袋の有料化でプラスチックごみは減ったのか

日本では一日でどんなことが起きているのか

ギネス世界記録はどうやって生まれるのか

ジブリはなぜ長年愛され続けているのか

どうしたらじゃんけんに勝てるか

問い（テーマ）は自分の興味があること、疑問に思っていること、知りたいこととした。自分が知りたいことをとことん追究するのが探究の醍醐味であり、教師側で設定した問いではやらされている探究になり楽しくない。問いの設定、情報収集、プレゼン資料作成など、困っている生徒にはその都度支援を行った。

第16回探究タイム

『プレゼン資料を作成しよう』

プレゼン資料の作成基礎が学べるように、全員が同じスライド枠で作成。文字の大きさや色使い、イラストや背景などは自由にしてよいことにするなど、自由度を持たせた。

スライド1

◆一探究テーマ（問い）

疑問形になっているか

スライド7枚目

◆一探究の考察（テーマに対する答えがわかって思ったこと・考えたこと・更に追究したいこと、新たなテーマ）

スライド4

◆仮説（問いに対する答えの予想）

【問い】



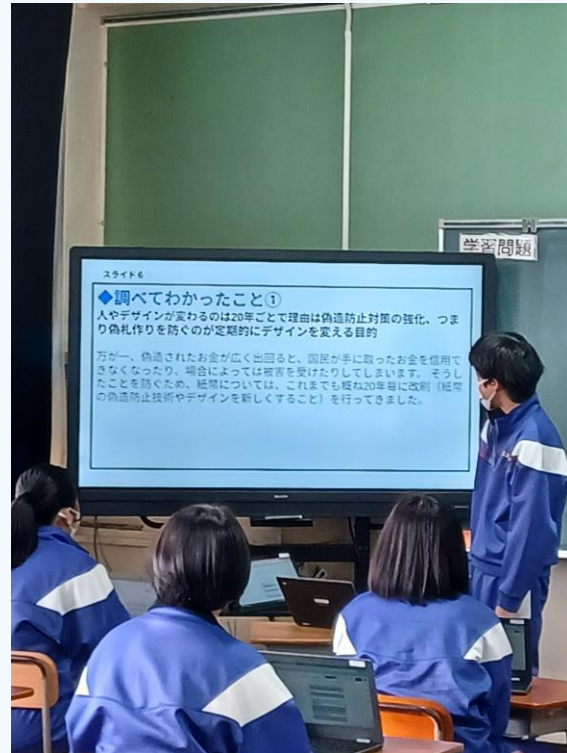
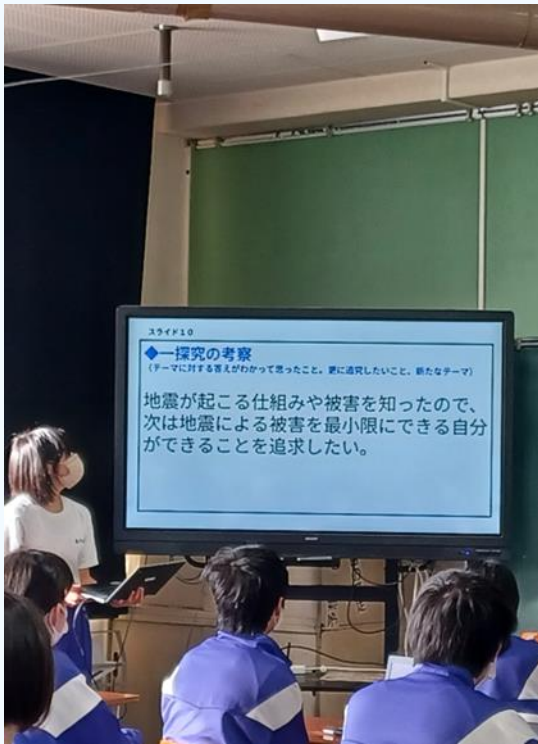
◆スライドの内容

- 1 一探究のテーマ（問い）
- 2 テーマ設定の理由
- 3 テーマで明らかにしたいこと
- 4 仮説
- 5 調べたこと
- 6 テーマに対する答え
- 7 一探究の考察
- 8 参考文献・参考資料

4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み

③読み解く・活用する・アウトプットするー一人ー探究・探究タイム

2月7日から3月10日まで朝の活動の時間には、クラスごと各自が作成したスライド資料を活用し、一人3分でプレゼンが行われた。
3月7日には各クラス代表1名（計4名）によるプレゼン行われた。



◆各クラス代表よるー探究プレゼン

- ・ 2-1 どうして食料品の価格が値上がりするのか
- ・ 2-2 かっぱは本当にいるのか
- ・ 1-1 笑いが健康に与える効果はあるのか
- ・ 1-2 2022年の流行語はどんなもので、どんな風に流行したのか

◆本日の内容

テーマ：読解力向上につながる図書館運営

- 1 読解力の定義の確認
- 2 読解力低下を危惧
- 3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み
- 4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み
- 5 **読解力向上につなげる際の学校図書館の課題**
- 6 読解力向上に向けて今後できること

5 読解力向上につなげる際の学校図書館の課題

① 学校で本を読む時間の減少

- 小学校で全校読書の実施時間が少なくなっている
- 小学校で図書館の時間の減少（中・高学年）
- 休み時間の過ごし方の変化

② 発達段階に応じた読書指導の難しさ

- 小学校3・4年生が分かれ目

③ 家庭での過ごし方の変化

- インターネットやゲーム利用時間の増加
- 習い事など

④ 幼保小中における読書指導の継続性

読解力が一番伸びる9歳頃の指導時間が減少。

- ・ 自分で読めるようになると家庭での読書支援がストップ。
- ・ 絵本から幼年文学への橋渡しを大事にする指導がなかなかできない。
- ・ ギャングエイジの年代で外の世界に興味に向く
- ・ 質の高い幼年文学の作品がない

◆本日の内容

テーマ：読解力向上につながる図書館運営

- 1 読解力の定義の確認
- 2 読解力低下を危惧
- 3 読解力向上につながる飯田市学校図書館の取り組み
- 4 読解力向上につながる飯田西中学校の取り組み
- 5 読解力向上につなげる際の学校図書館の課題
- 6 読解力向上に向けて今後できること

6 読解力向上に向けて今後できること

読解力

- ①書かれているものを正しく理解する（読み取る）力
- ②書かれているものの中から大事なところ（要点）を抜き出す力
- ③理解した（読み取った）内容をまとめる力
- ④相手が何を伝えたいか読み取る力（聞く力or伝える力）

「（インプット）した情報を、思考・整理し、
活用（アウトプット）できる力」

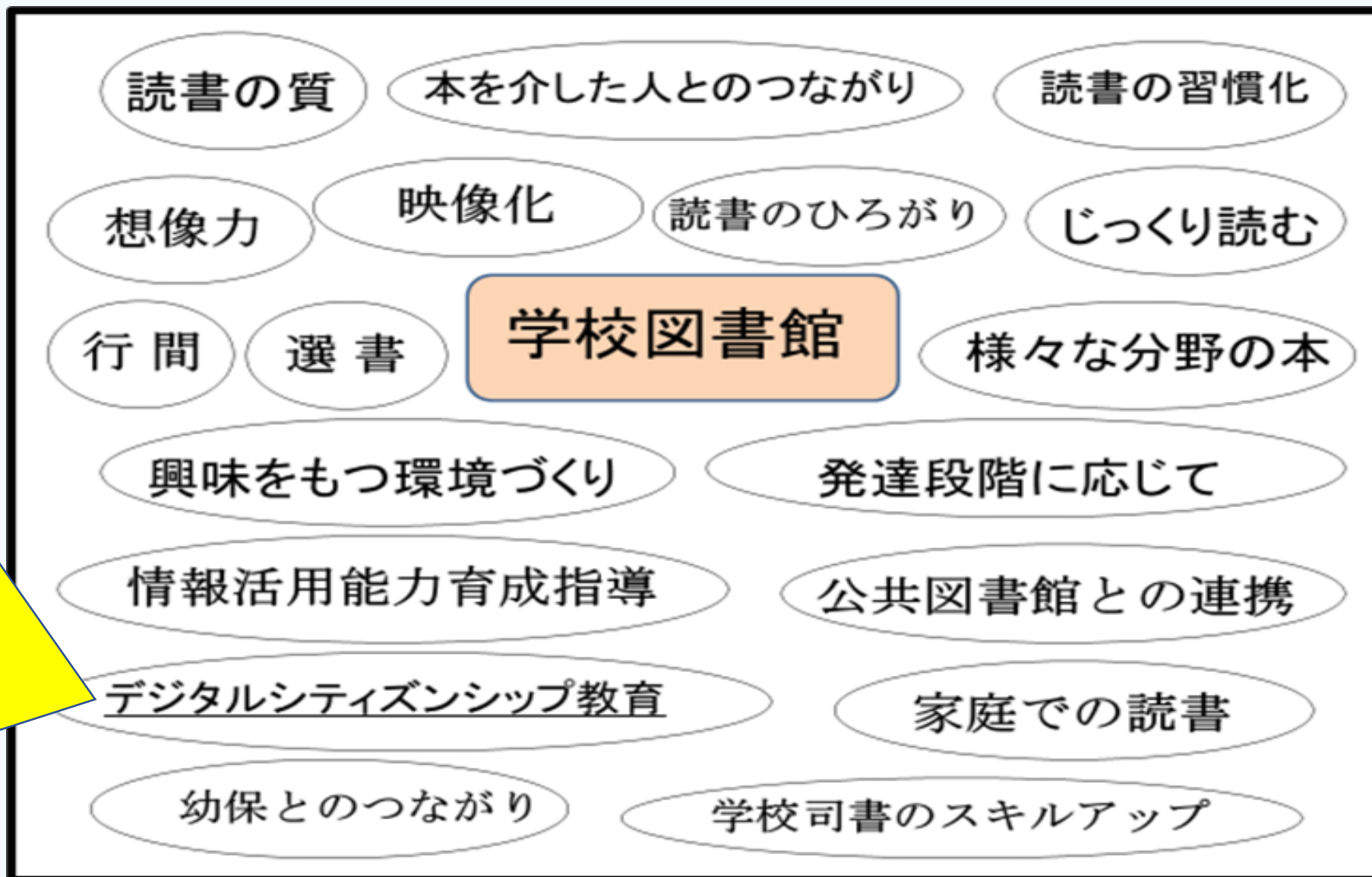


子どもの読む力の発達は、6歳から13歳までが黄金期。
なかでも9歳頃から理解力・記憶力が格段と良くなる。

→ 小学校中学年の指導がカギ！

6 読解力向上に向けて今後できることのキーワード

ICT機器やインターネットの利益とリスクを理解して活用し、よりよい選択や行動ができる市民を育てる学び。これまでの「情報モラル教育」は危険性や論理面の指導が多く、利用制限する意味合いが大きかった。デジタル社会を生きていく子どもたちは、自分で考えてICTを活用する力が必要。



6 読解力向上に向けて今後できることのキーワード

今まで読解力は国語の授業でつけるものと考えられてきたが、国語科だけでなく、あらゆる授業でつけていくことが大事である。授業ではインプットだけでなく、アウトプットまで行うこと。また、授業だけでなく、日常会話や言語環境を整えたり、体験や経験も大事である。

